

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	独語第二		
英文授業科目名	Elementary German II		
開講年度	2007年度	開講年次	1年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化基礎科目 I I		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	長倉 誠一		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
2gokyoumu@bunka.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
達成目標：基本文法の大枠と、会話を含む基本表現を習得し、普通のドイツ語文を辞書さえあれば理解できる段階に達すること。

【前もって履修しておくべき科目】
独語第一

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
教科書：『シュトラッセ・ノイ』朝日出版社
参考書：独和辞典（5万語程度以上のもの）

【授業内容とその進め方】

内容は次のような文法説明中心。進め方は前期と同様。練習問題をできるだけ多く、宿題をも含めて、消化するように配慮するつもりだ。

第1回：動詞の3基本形、現在完了

第2回：同上

第3回：過去形、接続詞

第4回：受動文、序数

第5回：非人称のEs、zu不定詞

第6回：第1回から5回までの文法事項の練習問題

第7回：後期中間試験

第8回：形容詞の格変化

第9回：形容詞・副詞の比較級・最上級

第10回：再帰代名詞と再帰動詞

第11回：関係代名詞

第12回：第8回から11回までの文法事項の練習問題

第13回：予備日

第14回：後期期末試験

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

中間試験・期末試験および平常点(宿題をこなした上での出席)の結果を次のように総合評価する。成績評価 = (平常点 × 20%) + (中間試験の評価点 × 40%) + (期末試験の評価点 × 40%) 追試はしない。

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。質問等は授業中なり授業後に随時大歓迎。

電気通信大学 平成19年度シラバス

【学生へのメッセージ】
Ende gut , alles gut . と言えるように取り組もう。

【その他】